ビアンコ

Biancco

着る人に華を添える
言わずとも語れるオーダースーツを

札幌のマンションの一室にて、オーダーメイドスーツを手掛けている工房があるのをご存知だろうか。その名は〈Biancco〉。自宅を兼ねる工房なので、ご注文をされるお客様以外には住所を公にしていない、知る人ぞ知る隠れ家的なテーラーだ。

「毎日着たくなる。そんなスーツを作ります。」をコンセプトに2016年創業。イタリアン・クラシコを基本スタイルとし、ピンワークによる美しいシルエットと、店主の審美眼でセレクトされる生地、手縫いとミシンによる高いクオリティの縫製、そして、イタリアのサルトを彷彿とさせるアイロンワーク——。特に、店主のフィッターとしての腕は一流で、柔らかく流れるようなラインは体に吸い付き、優雅で着ていることを忘れる程。一切妥協のないその仕上がりに、〝これぞオーダースーツ〟と評判も高い。

店舗を出さない理由も、全てはスーツづくりの為。価格に経費を上乗せせず、その分、品質にこだわっているという。

お打ち合わせや採寸などは基本的にお客様のご自宅や職場などに伺うが、遠方からお越しの方や、ご自宅や会社に訪問できない方は、工房へお越しいただく。お客様の好みやスーツの着用シーンを丁寧に聞き取り、長年の知識と経験から、最良の生地やデザインを提案し、納得していただいた上でオーダーとなる。お客様には、打ち合わせから採寸、そして仕上がるまでの工程を〝一緒に愉しんでいただきたい〟と、オーナーは語る。

男性女性問わずスーツがメインだが、シャツやコート、シューズのオーダーも承る。また、織物工場との直接取引があるので、企業の制服やユニフォームといった大量のオーダーにも対応できる。

着る人に華を添え、場に信頼感を与えるような、言わずとも語れる一着を〈Biancco〉で。まずは、お気軽にお問い合わせいただきたい。

〈Biancco〉オーナー 竹山 賢太氏。お客様に似合う生地選びには自信があるという竹山氏。フィッターとしての腕も素晴らしく、丁寧なピンワークによる美しい仕上がりの一着は、オーダーして良かったと満足できるものになるだろう。その着心地の良さにリピートしてオーダーするお客様が多い

店は構えず、自宅の一室を事務所兼工房としている〈Biancco〉。室内には竹山氏の審美眼でセレクトした生地や見本帳が整然と並び、ファーストコールの際のお話をもとに、おすすめの生地を持ってお約束の場所へと伺う。お客様にはどんな生地が来るのかも、愉しみにしていただきたい

お問い合わせ
●050-5307-2680
●住／札幌市中央区
●営／10:00～19:00
●休／無し（完全予約制）
●https://biancco.com

※住所は、事務所兼自宅のため控えさせていただいております。
お打ち合わせ、採寸などの場所はご相談させていただきますので、まずはお問い合わせください。